

平成28年度 埼玉県小児在宅医療支援研究会主催

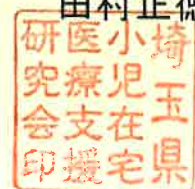
「訪問リハビリ講習会」開催のお知らせ

新生児医療、救急医療、障害児(者)医療の進歩によって、気管切開や経管栄養などの医療的ケアを必要としながら、自宅で生活している子どもたちが年々増えています。

埼玉県でも18歳以下の医療的ケアを必要とする小児が700名程度いることが分かっており、成人期を迎えた障害児(者)を含め、支援体制の構築が大きな課題となっています。そのような中で在宅療養している子どもと家族の訪問リハビリへのニーズは非常に高く、依頼が増加しています。

そこで今回、埼玉県内で訪問リハに携わっている皆様を対象として「訪問リハビリ講習会」を開催することとしました。本講習会は、現在、小児に訪問されている方だけではなく、これから小児の訪問リハビリをはじめようと考えている方も対象として、埼玉県の小児在宅医療の現状や小児リハの知識と技術を体系的に学んでいただけるようなプログラムになっています。ご多用のところ恐縮ではございますが、多くの方のご参加をお待ちしております。

埼玉県小児在宅医療支援研究会 代表
埼玉医大総合医療センター小児科 特任教授
田村正徳



日時： 第1回 2016年10月30日(日)
第2回 11月27日(日)
第3回 12月18日(日)

いずれも 9:50 ~ 17:40 (受付開始9:30~)

場所： 埼玉医科大学総合医療センター、カルガモの家 (別紙参照)

対象： 埼玉県で訪問リハに従事するPT・OT・ST 30名

参加費： 500円(資料代として) * 昼食は各自持参してください

プログラム： 詳細は別紙参照

申込方法： メールにて アドレス : sszhkk@yahoo.co.jp

事務局 : カルガモの家 理学療法士 菅沼雄一

注意事項

- ◆原則として、全日程参加できる方を対象とします
- ◆人数超過の場合は、事業所ごとに参加人数の調整をお願いすることがあります
- ◆講習に関するアンケートの協力をお願いいたします
- ◆講習参加時にはマスクをご準備ください

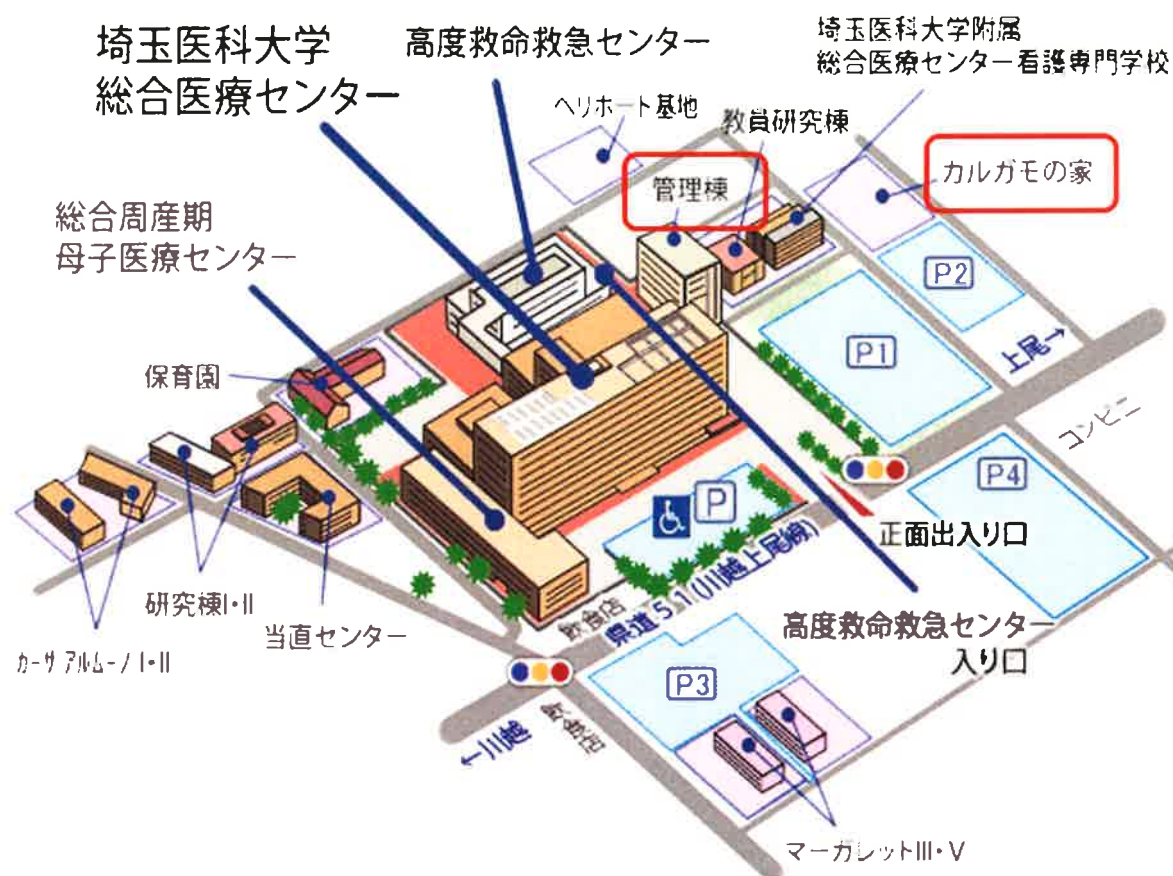


平成28年度 「訪問リハビリ講習会」 会場(予定)とアクセス

会場

10月30日(日) 埼玉医大総合医療センター管理棟2階会議室
11月27日(日) 埼玉医大総合医療センター管理棟2階会議室
12月18日(日) カルガモの家リハ室

建物概略図



埼玉県川越市鴨田1981番地

- バスを利用される方
川越駅東口・本川越駅より東武バス
(上尾駅西口・平方・埼玉医大・川越運動公園行き)(約30分)埼玉医大下車
JR高崎線上尾駅西口より東武バス(川越駅行き)(約30分)埼玉医大下車
- 車で来院される方
駐車場をご利用ください

平成28年度 埼玉県小児在宅医療支援研究会主催
「訪問リハビリ講習会」プログラム

10月30日(日)9:50~17:40(受付9:30~)
「小児在宅医療を学ぶ」

- ・小児在宅医療の現状と課題(埼玉版)
- ・在宅小児の特徴と留意点
- ・小児の在宅ケアと看護
- ・関連制度の概要と多職種連携
- ・NICUおよび障害児施設と在宅支援
- ・施設見学(NICU、カルガモの家)

11月27日(日)9:50~17:40(受付9:30~)
「小児リハの知識を学ぶ」

- ・小児リハの現状と課題(埼玉版)
- ・小児の育ちとリハ(0-50歳まで)
- ・小児リハの知識と実際①(発達促進)
- ・小児リハの知識と実際②(からだ編)
- ・小児リハの知識と実際③(あそび編)
- ・ディスカッション

12月18日(日)9:50~17:40(受付9:30~)
「小児リハの技術を学ぶ」

- ・小児リハの技術と実際①(発達促進)
- ・リハに活用する道具その1
- ・小児リハの技術と実際②(からだ編)
- ・リハに活用する道具その2
- ・小児リハの技術と実際③(あそび編)
- ・感想とまとめ